

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成18年8月24日(2006.8.24)

【公開番号】特開2005-40070(P2005-40070A)

【公開日】平成17年2月17日(2005.2.17)

【年通号数】公開・登録公報2005-007

【出願番号】特願2003-278429(P2003-278429)

【国際特許分類】

C 1 2 N	15/09	(2006.01)
A 6 1 K	31/7105	(2006.01)
A 6 1 K	31/713	(2006.01)
A 6 1 K	48/00	(2006.01)
A 6 1 P	5/24	(2006.01)
A 6 1 P	5/30	(2006.01)
A 6 1 P	15/00	(2006.01)
A 6 1 P	15/08	(2006.01)
A 6 1 P	15/16	(2006.01)
A 6 1 P	15/18	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/02	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)

【F I】

C 1 2 N	15/00	Z N A A
A 6 1 K	31/7105	
A 6 1 K	31/713	
A 6 1 K	48/00	
A 6 1 P	5/24	
A 6 1 P	5/30	
A 6 1 P	15/00	
A 6 1 P	15/08	
A 6 1 P	15/16	
A 6 1 P	15/18	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	35/02	
A 6 1 P	43/00	1 0 5

【手続補正書】

【提出日】平成18年7月6日(2006.7.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

配列番号1(ヒトStAR結合蛋白質遺伝子)の塩基配列における、その187~205又は474~494を含む連続する23塩基以下の塩基配列に相当するオリゴリボヌクレオチド、その相補的オリゴリボヌクレオチド、又はこれらから成る2本鎖RNA。

【請求項2】

前記 23 塩基以下の塩基配列が配列番号 1 (ヒトStAR結合蛋白質遺伝子) の塩基配列の 187 ~ 205 又は 474 ~ 494 の塩基配列である請求項 1 に記載のオリゴリボヌクレオチド、その相補的オリゴリボヌクレオチド、又はこれらから成る 2 本鎖 RNA。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 に記載のオリゴリボヌクレオチド、その相補的オリゴリボヌクレオチド、又はこれらから成る 2 本鎖 RNA を、癌細胞へ導入することから成る、該細胞における SBP 遺伝子の発現を抑制する方法。

【請求項 4】

請求項 1 又は 2 に記載のオリゴリボヌクレオチド、その相補的オリゴリボヌクレオチド、又はこれらから成る 2 本鎖 RNA を有効成分として含む癌治療薬。

【請求項 5】

請求項 1 又は 2 に記載のオリゴリボヌクレオチド、その相補的オリゴリボヌクレオチド、又はこれらから成る 2 本鎖 RNA を発現させるウイルスベクター。

【請求項 6】

請求項 1 又は 2 に記載のオリゴリボヌクレオチド、その相補的オリゴリボヌクレオチド、又はこれらから成る 2 本鎖 RNA を含み、該オリゴリボヌクレオチド、その相補的オリゴリボヌクレオチド、又はこれらから成る 2 本鎖 RNA を癌細胞へ導入する手段を含む癌治療用キット。